



夢人里 宮小だより

「かがやく瞳とあふれる笑顔の宮小っ子」

令和6年8月29日(木) 発行者：富岡市立一ノ宮小学校長 稲川 修

周りの人に関わりながら自己有用感を高める ～2学期の目標～

8月27日の朝、子供たちの元気な挨拶が聞こえ、いよいよ2学期がスタートしました。夏季休業中は、お子さんの健康管理や規則正しい生活習慣、学習習慣についての支援、並びに交通事故や水の事故等にもご配慮いただきましてありがとうございました。2学期は学校行事や校外学習などの活動がたくさん予定されています。また、さくら小開校に向けて、3校の交流活動やPTA役員の選出、閉校記念誌作成等、保護者や地域の皆様にもご協力いただく機会がございますので、よろしくお願いいたします。

始業式に校長より次のような話をしました(一部抜粋)。



静粛なリモート始業式

(略)夏休み中にたくさん感動したことがありました。パリオリンピックはその一つです。(画像を示して)体操や柔道をはじめたくさんの選手が活躍しましたね。今日紹介するのは選手ではなくて、この方です(右図1)(略)。「なぜボランティアに参加しようと思ったのですか」という質問に「人のために働くのは楽しい」「皆でオリンピックをつくっていきたい」と答えていました(略)。

2学期はたくさんの行事や活動が行われます。(昨年度の画像を映しながら)例えば、運動会や校外学習、持久走大会など、他にもたくさんあります。2学期の目標は「自分のためだけでなく、周りの人のためにも頑張れる人になってほしい」ということです(略)。



(図1)聖火リレーに参加した垂水麻衣さん

友達やクラスのために一生懸命に働いたり応援したりする活動を通して、周りに感謝されながら充実感を味わい、そこから自己有用感が生まれると考えています。さらに、その一つひとつの小さな体験が、将来の夢や社会貢献に繋がっていくと思います。子供たちが小さな成功体験を積み重ねられるよう支援してまいりたいと思いますので、ご家庭でもご理解とご協力をお願いいたします。

新しい職員の紹介

8月1日より森遥(もりはるか)教諭が尾高教諭、村田教諭に代わり、5年2組担任として勤務しています。森教諭は、3年前に本校に赴任し、2年前から産前産後の休暇を取得しており、今回復帰となりました。

8月27日のリモートの始業式では、子供たちの前で自己紹介しました。年度末までよろしくお願いいたします。



始業式で挨拶

さくら小関係の取組状況について

＜教材費口座引き落としについて＞

1学期に口座振替の目的や取扱金融機関(しのめ信用金庫)について通知にてお知らせしたところですが、9月上旬に関係書類(口座振替依頼書等)の作成・提出を各ご家庭にお願いする予定です。

お手数をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

＜備品や教材などの確認について＞

夏休み中に3校の教職員がチームに分かれ、各校の施設・設備や備品、教材などについて、活用できるもの、廃棄するもの等の確認を行いました。子供たちの学習や生活がより充実するように準備を進めています。

＜新校舎の建設準備について＞

令和7年度のさくら小開校時は本校の校舎を活用しますが、将来的には、現一ノ宮グラウンドに新校舎建設が予定されています。すでに設計業者が決まり、建設検討委員会が組織され、話し合いが始まりました。